

明るい希望

インフルエンザが流行しています。学校でも家庭でも、うがい手洗いを励行しましょう。

本校でもインフルエンザが流行しています。先週蔓延を防ぐために1クラスを2日間学級閉鎖としました。学校でも手洗い・咳エチケット、水分補給、加湿器の使用、こまめな換気など、各学級で対策をしています。その中で少しでも充実した学びができるよう工夫しています。

ご家庭でも色々と工夫されているかと思います。十分な休養やバランスのとれた栄養摂取、人混みを避ける等々・・・。残り一月、元気に生活できるよう気をつけていきましょう。

防火教室 13日（木）に3年生は社会科の学習の一環として、防火教室を実施しました。いわき市消防本部平消防署から3名の消防士さんが来校してくださいました。

授業の中で火事が起きたらどのように消火活動をしているのか、教科書や資料で学んでいますが、いわき市の消防の仕組みについて具体的に教えていただいたら、実験を通して火事の怖さについて考えたりすることができました。火事から命を守るために、学びを生かしてほしいです。



薬物乱用防止教室 12日（水）に5年生、26日（水）に6年生が薬物乱用防止教室を実施しました。学校薬剤師の先生に来校いただきました。たばこの害について学んだり、薬品の適切な用い方や誤った用い方による危険について学びました。

日頃学校で運動を頑張っている子どもたちですが、誤ったものを体に取り込んでしまうと、健康を著しく損ねてしまいます。子どもたちは薬剤師さんの話を真剣に聞いていました。健康を損ねることがないよう、理解を深めてほしいものです。

高校生との交流 17日（月）に磐城桜が丘高校の1・2年生で「教育コース」を選択している生徒さんが本校に来て学びました。教育コースは県内8高校に設置しています。将来学校の教員等を目指している生徒さんです。

1・2年生の教室で、学校紹介やゲームなどをして交流しました。子どもたちもお兄さんお姉さんとの交流は嬉しかったようです。素直な子どもたちの姿に喜んでいた高校生の表情が印象的でした。ぜひ、先生として活躍してほしいと思っています。



伝統から学ぶ生きる力 27日（木）1年生は、宝生流の能楽師シテ方、佐野登さんに学びました。能の稽古をとおしてよく見る、よく聞く、よく考えることについて実践し、理解を深めました。初めて聞く謡も、よく聞いて考えると意味が分かってきます。失敗を恐れず学ぼうとする姿が多く見られました。また、実際に衣装をみたり舞をみたりすることで、日本文化の素晴らしさに引き込まれていました。先生も「素直な子どもたちですね」とほめてくださいました。



ありがとうございます 15日（土）にPTAにご協力いただき、藤棚とプラタナスの枝打ちを行いました、子どもたちが安心して遊べるくらい環境を整えることができました。

本校PTA元役員の画家、峰丘さんが子どもたちにカレンダーをご寄贈くださいました。芸術に触れるいい機会となりました、



【校訓】

やさしく かしこく たくましく

【教育目標】

相手の気持ちを思いやる子ども
正しい判断ができる子ども
あきらめず挑戦し続ける子ども

【学校スローガン】

楽しくチャレンジ 幸せ一小